



北京日本学研究中心 编

日本学研究

二十七

學苑出版社



北京日本学研究中心 编

日本学研究

二十七

學苑出版社



图书在版编目 (CIP) 数据

日本学研究. 二十七 / 北京日本学研究中心编. --
北京: 学苑出版社, 2017.10

ISBN 978-7-5077-5363-9

I. ①日… II. ①北… III. ①日本—研究—丛刊
IV. ①K313.07-55

中国版本图书馆CIP数据核字 (2017) 第260722号

出 版 人: 孟 白

责任编辑: 杨 雷

编 辑: 张敏娜

出版发行: 学苑出版社

社 址: 北京市丰台区南方庄2号院1号楼

邮政编码: 100079

网 址: www.book001.com

电子信箱: xueyuanpress@163.com

联系电话: 010-67601101 (销售部)、67603091 (总编室)

印 刷 厂: 北京京华虎彩印刷有限公司

开本尺寸: 787×1092 1/16

印 张: 31

字 数: 500千字

版 次: 2017年10月第1版

印 次: 2017年10月第1次印刷

定 价: 100.00元

本书由

日本国际交流基金
资助出版

《日本学研究》编辑委员会

顾 问：笠原清志

编 委：（按拼音序）

葛东升 郭连友 潘 蕾

秦 刚 施建军 徐一平

周维宏 朱桂荣

执行主编：施建军

前 言

今年是中日两国恢复邦交正常化 40 周年,作为中日两国政府间的文化合作项目北京日本学研究中心也走过了 32 年的发展历程。在中日两国有识之士的大力支持和帮助下,我们一直致力于打造一个国内研究日本的重要学术机构。作为本中心的定期学术刊物出版《日本学研究》是我们朝着这个目标努力的重要举措。到目前为止,我们已经连续 27 年出版了 27 期《日本学研究》,从未间断。《日本学研究》已经在国内外日本研究学界产生了广泛的影响,成为国内外从事日本研究专家学者发表科研成果的重要学术园地。

本期《日本学研究》,共收到国内外有关日语语言教育、文学文化、社会经济等领域的投稿 40 篇。经过编辑委员会组织审稿,最终选用 27 篇予以刊登。其中北京日本学研究中心教师 5 篇,博士研究生 9 篇,这些都是本中心教师和学生的最新研究成果。刊登本中心以外学者的论文共 13 篇,其中包括 1 篇日本学者的论文。另外,为了鼓励本中心硕士研究生积极开展学术研究,本期《日本学研究》刊登了本中心的优秀硕士毕业论文 6 篇。这 6 篇硕士毕业论文在盲评和毕业答辩等多个环节中均获得了评委的优秀评价。

包括一般投稿和优秀硕士毕业论文在内,本期《日本学研究》共刊登论文 33 篇。其中,日语语言学研究论文 9 篇、日语教育研究论文 4 篇、日本文学研究论文 5 篇、日本文化研究论文 9 篇、日本社会研究论文 4 篇、日本经济研究论文 1 篇。这些论文都是经过相应研究领域专家的严格筛选而确定的,专家们在审稿过程中给出了中肯客观的评价意见,作者根据评审意见进行了修改,确保了本期《日本学研究》所刊发论文的质量。

《日本学研究》既是北京日本学研究中心教师和学生展示科研成果的平台,也是国内外日本研究学者发表科研成果的园地。经过多年的建设,我们拥有完备的学术刊物审稿、编辑制度,我们非常欢迎国内外学者积极投稿。我们将竭尽全力打造好这一学术平台,为我国的日本学研究做出应有的贡献。

《日本学研究》的出版发行,长期得到学苑出版社的大力支持,本期《日本学研究》在编辑出版过程中,出版社杨雷老师、张敏娜老师也付出了很多努力,在此向学苑出版社和二位老师表示感谢!

《日本学研究》第 27 期编委会

2017 年 10 月 27 日

目 录

日语研究

日本語由来新語の借用状況に関する一考察	譙 燕(3)
「してはいけない」形式による禁止表現	李 楠(11)
対日语中「Vての」定语修饰结构的研究	姜 柳(25)
汉日同形形容词比较分析	
——以日语“タリ活用形容動詞”为中心	许雪华(34)
批评话语分析中“话语(discourse)”概念的再考查	
——以 Fairclough、van Dijk、Wodak 学说为中心	秦石美(44)
日本語情意型形容詞接尾語の形成と発展について	于艳丽 全昌焕(54)
日中結果複合動詞についての一考察	陈慧萍(63)
日中同形語字形類似度の統計	
——自然言語処理における漢字分割法の利用を中心に——	叶栩邑(74)
一字漢語サ変動詞の特性をめぐって	袁建华(90)

日语教育研究

日本語シャドーイング時の音韻・意味処理に及ぼす音韻的短期記憶容量の影響	
——関連文シャドーイングを用いた検討——	韩 晓 陈会林 费晓东(105)
中国人日本語教師研修における批判的ふり返りの試み	朱桂荣(119)
携帯メールにおける断り表現の研究	
——中国人日本語学習者と日本語母語話者との比較——	秦晓丽(131)

日本文学研究

『万葉集』卷三雑歌における「羈旅」	刘菁菁(149)
日本天狗的得脱及其意义	
——以绘卷《七天狗绘》“绘词”为中心	霍 君(161)

有島武郎『宣言』論

- 書かれた女から書く女へ— 张 辉(171)
 中文“弱水三千”と日本語「弱水三千」の差異について
 —理解不能から生じる独創性への一考察— 越野優子(183)

日本文化研究

“第三条道路”与“大正民主”风潮

- 以长谷川如是闲的罗素访华评论为中心 张 琳(195)
 『続日本紀』の桓武紀構築に関する一考察 潘 蕾(206)
 参加者から見る歌垣の多面的な性格
 —歌垣の全体像を探究する試み— 魏宇哲(218)
 潮干祭における山車の機能と象徴的意味に関する民族誌的研究
 —山車と神輿の比較検討から— 庞 娜(232)
 解开裴世清出使之谜 苗 状(246)
 室町前・中期の茶の湯における「唐物」崇拜 刘 翠(257)
 武家茶道の美意識に関する考察
 —「綺麗さび」を中心に— 叶晶晶(270)
 戦前日本の女性雑誌にみる中国服
 —流行の過程及び原因をめぐって— 刘玲芳(281)

日本社会研究

- 如何用第二现代理论进行日本当代史研究 周维宏(297)
 多元文化视阈下中国的日语需求预测研究理论及方法探析 李飞菲(310)
 日本の大学設置基準大綱化による学士課程カリキュラム
 改革についての一考察 孙兴锋(322)

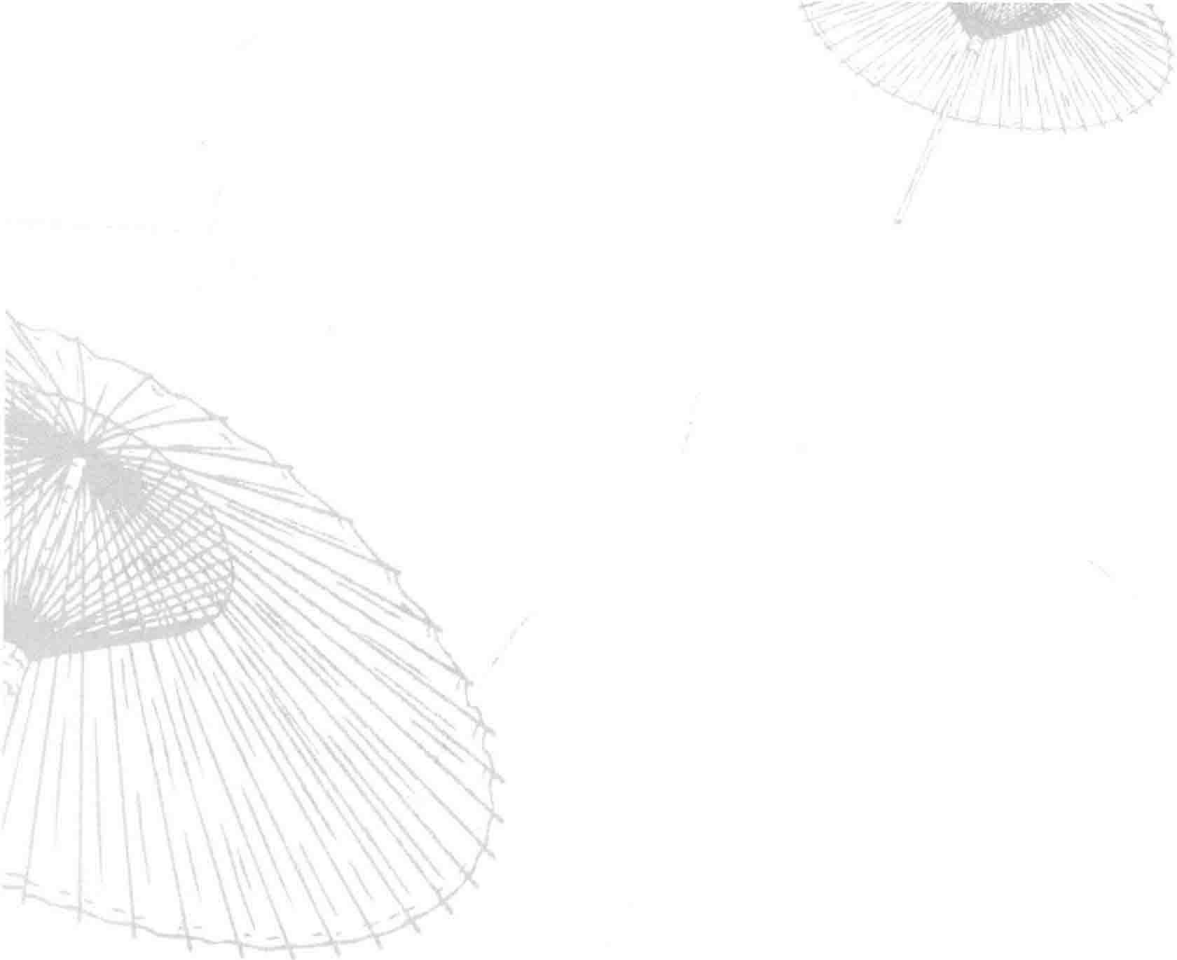
2017 年度优秀硕士论文

「見える」「聞こえる」に関する一考察

- 無標識可能の観点から— 五藤絵里加(347)
 日本語教科書における女性文末詞の取り扱いに関する研究 肖锦莲(365)
 中世女性日記文学における「家」意識について 马如慧(392)
 日本における『太上感應篇』の伝播と受容 徐仕佳(409)
 第二の近代における日本家族の世代関係変化に関する社会学的研究
 宋雨蔓(428)
 デザイン・ドリブン・イノベーションのプロセスに関する考察 王 聪(454)

目 录

『日本学研究』投稿規定	(476)
『日本学研究』執筆要領	(477)
《日本学研究》征稿启事	(479)
《日本学研究》撰稿规范	(480)
Contents	(482)



日语研究

日本語由来新語の借用状況に関する一考察

北京外国語大学 譙 燕

摘要: 改革开放以后,许多日语词汇进入汉语,对汉语的词汇和语法产生了不小的影响。本文主要对日源新词的引入状况进行考察和分析。通过对报纸及网络上使用情况的调查,明确了日源新词的引入时间和引入顺序,并探究了日源新词对汉语的影响。

キーワード: 日本語 新語 借用形式 借用段階

はじめに

今日の世界では、科学技術の進歩に伴って、社会、経済、文化などのグローバル化が急速に進展し、国際交流も著しく発展している。こうした変化は外国の新しい事物や概念を表す言葉を借用する可能性を一層高めていると考えられる。

本論文では現代中国語における日本語由来の新語の借用形式や借用段階などを考察することによって、その借用状況を明らかにしようとする。考察する際に、インターネットや新聞^[1]、辞書^[2]などを利用する。研究対象は1980年前後及びそれ以降中国語に現れた日本語の借用語である。

1. 借用の背景

中国と日本は文化交流の歴史が長い。古代では、大量の中国語は日本語に借用されて、日本語の語彙体系に巨大な貢献をした。近代以降、日本語では科学、技術、文学、文化、社会など多方面にわたる語彙が造出されて、その内の一部分は中国語に伝えられて、中国語に大きな影響を与えている。歴史的に見れば、日本語を借用する時期は主に19世紀末期から20世紀初期の時期と、20世紀80年代から現在までの時期に分けられる。本論文では主に後者を中心に考察する。

1980年代初期、中国大陸では改革開放の政策が実施されて、先進国の科学技術、管理経験を勉強し、外国の文学、文化と接触する機会が増えている。それに従って、大量の外国の言葉も中国語に借用されてきたのである。特に日本語は漢字を利用した言葉が多く、借用に便利のため、中国語に与えた影響も顕著である。このような影響は語彙面だけでなく、文法や語構造などの面においても見られる。

2. 借用の方式

日本語から借用する際に、主に以下の6つの方式が見られる。

1) 語形借用:

①漢字語形: 研修 完敗 充電 病院 歩道 残念 超勤 封杀 花见 絵本
看板 回数券 民宿 など

②ローマ字語形: ACG OL BL など

2) 音訳: カ哇伊 呷哺呷哺 扒金库 阿娜达 など

3) 意訳: 生鱼片 黄金周 白色情人节 便利店 主题游乐园 など

4) 語形+意訳: 泡沫经济 章鱼烧 粗大垃圾 森女 招财猫 など

5) 語形+音訳: 奥姆真理教 正太控

6) 音訳+意訳: 一级棒

各方式のデータを統計すると、表1の通りになる。

表1 借用方式の内訳

借用方式	語形借用	音訳	意訳	語形+意訳	語形+音訳	音訳+意訳	合計
語数	518	39	36	11	2	1	607
%	85.33	6.42	5.93	1.81	0.34	0.17	100

表1で示した通り、607語の内、語形借用のものが絶対多数を占め、85%以上にも達している。内に「盲導犬」「園遊会」などのようなものは、中国語の文法に合わせて“导盲犬”、“游园会”にされたものも見られる。語形借用のものに次いで、音訳のものと意訳のものも少なくないが、いずれも6%前後しかなく、語形借用のものと比べ物にならない。このことから、もともと漢字を使う日本語からの借用の便利さも窺われる。

3. 借用の段階

日本語を借用する場合、“民間使用/インターネットで使用→新聞や雑誌で使用→辞典収録”のような段階的な順序が観察される。ただ、1998年以前と以降とは事情が異なる。中国では、コンピューターの発達に伴って、インターネットも著しく発展している。主要なインターネットの会社はほとんど1998年以降創立されたものであると言える。中国の四大インターネット関係の会社の創立時期は次の通りである。

「搜狐」(1998年創立)

「新浪」(1998年創立)

「雅虎」(1999年創立)

「百度」(2000年創立)

そのため、1998年以前借用された語は、インターネットでの使用の確認が不可能であるが、それ以降のものだと、まず、インターネットに出現し、その後新聞や雑誌に用いられて、最後に辞書に収録されるという順序になるものが多いとみられる。以下では、“过劳死”^[3]“御宅”“爆买”の3語を例に見てみる。

まず“过劳死”を見てみよう。

(1) 日本人的“过劳死”与“家庭恐怖症” (《人民日报》1989. 12. 10)

(2) 随着社会竞争的日趋激烈,人们的精神负荷和劳动强度也越来越大。一种新的疾患——“过劳死”正严重威胁着人类的健康。 (《中国消费者报》2000. 11. 12)

“过劳死”は例(1)のように、1989 年に見出しとして初めて新聞に出現しているが、ただこの1 例のみで、1996 年にも相変わらず1 例しか見られず、またこの2 例とも日本の事情に関する紹介である。2000 年になると使用例が増えて、2011 年ごろピークとなったことが表 2 で分かった。また例(2)のように日本だけでなく、中国の事情に関する報道も多くなってきている。表 2 は“过劳死”の新聞における使用例数である。

表 2 “过劳死”の新聞における使用例数

年代	用例数	年代	用例数	年代	用例数	年代	用例数
1989	1	2003	6	2008	108	2013	452
1996	1	2004	39	2009	123	2014	240
2000	14	2005	78	2010	130	2015	221
2001	18	2006	148	2011	607	2016	274
2001	9	2007	144	2012	439		

“过劳死”は2002 年の『現代漢語詞典』(増補版)、2009 年の第 5 版ではまだ未収録であるが、2012 年の第 6 版に初めて収録されている。このように、“过劳死”という語は「民間使用→新聞や雑誌で使用→辞典収録」という段階で借用されてきたと見られる。

“过劳死”と違って、“御宅”が借用された時期は、すでにインターネットが発達したため、インターネットでの使用が早いと見られる。例を挙げると、

(3) 当时的动漫画迷被称之为“御宅族”(估计这个的意思就是指他们一天到晚躲在屋子里关着门看漫画吧!)(《新浪网》2003. 9. 7)

(4) 戏中“电车男”房间里堆积如山的模型、玩具、海报等看上去好像不起眼,但是这些都是电影公司请了资深“御宅族”打造的。(《信息时报》2006. 8. 31)

“御宅”は2003 年からインターネットで使われて、2006 年に初めて新聞に出現しているが、『現代漢語詞典』(第 6 版)ではまだ未収録である。“御宅”は「民間使用/インターネットで使用→新聞や雑誌で使用→(まだ辞典未収録)」という借用段階となっている。

近年、“御宅”をもとに“宅女、宅男、宅人、宅妈、宅经济”など多くの新語が造出されたが、その内の“宅男”と“宅女”は2007 年に新聞に出ており、2012 年に『現代漢語詞典』(第 6 版)に収録されている。これは鮮明な意味を持つ“宅女”“宅男”、の多用がますます“御宅”の使用空間を占拠することにも関係していると思われる。例えば、

(5) 俊朗的外表,甜美的笑容,陆浩杰是举重队公认的第一帅哥,可他却把自己封为宅男。(《现代快报》2012. 8. 3)

(6) 虽说春节是一个需要四处走走行大运的节日,可对于许多宅女来说,外面人太多,还是窝在家里比较好吧!(《当代生活报》2010. 2. 10)

(7) “宅男宅女”的诞生,一个很重要的原因是家庭可配备的数码娱乐产品已经越来越

越丰富。

(《佛山日报》2007. 9. 30)

表 3は新聞における“御宅、宅男、宅女、宅男宅女”の使用例数であるが、この使用例数からも分かるように、“宅男、宅女”が愛用されることが明らかである。

表 3 “御宅、宅男、宅女、宅男宅女”の新聞における使用例数

年代 \ 用例数	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	合計
御宅	8	16	55	36	32	39	29	8	11	15	22	271
宅男	0	16	154	600	770	799	736	962	740	441	255	5473
宅女	0	14	129	242	266	281	309	188	103	192	47	1771
宅男宅女	0	18	104	221	234	139	239	121	94	61	32	1263

“爆买”も最近、中国語で多用される日本語由来の言葉の一つである。この語は日本語でも新語で、「一度に大量に買うこと」を意味する。「爆買い」という言葉は中国人観光客が大量に商品を購入することに用いられて、2009年に『FNNスーパーニュース』(フジテレビ)9月9日放送の「スーパー特報/旋風拡大ニッポン“爆買い”現場中国人団体ツアーを追え」に登場している。この語は2015年のユーキャン新語・流行語大賞の年間大賞に選出されたほど日本で流行している。なお、この言葉は実は2009年以前から使用されたもので、2008年のYahoo! ブログにあったことが確認される。中国語においては、インターネット(百度)で調べてみると、2012年6月6日に“南部铁器电饭煲:国人爆买”という記事があった。ただ2012年にはこの1例しかなかったが、2013年になると、数十の使用例が出ていた。新聞では、2014年の《珠江晚报》に“爆买”が現れて以来、2015年と2016年に多くの使用例が現れてきた。“爆买”は割合新しい言葉なので、『現代漢語詞典』(第6版)ではまだ未収録であるが、その借用の段階を考えると、「民間使用/インターネットで使用→新聞や雑誌で使用→(まだ辞典未収録)」となっている。

表 4 “爆买”の新聞における使用例数

年 代	2014	2015	2016
用例数	3	241	539

(8)据日媒报道,日本公布了“2015U-CAN 新语和流行语大奖”,乐购仕株式会社“爆买”一词,从 50 个涉及日本国内政治、社会等各领域的热词中脱颖而出,成为 2015 年度日本最流行的词汇。(《乌蒙新报》2015. 12. 8)

(9)形容中国游客在日本扫货盛况的“爆买”一词去年入围日本热词榜,甚至得到西方媒体关注。而今年春节假期,虽然赴日中国游客数量保持稳定,但“爆买”热潮似乎开始退去。(《沈阳晚报》2016. 2. 24)

“过劳死”“御宅”“爆买”などのように、日本語由来の新語の借用状況が実に様々である。《中国互联网络发展状况统计报告》(2017)では、2017年6月までに、中国大陆のインターネット利用者が7.51億人となっており、インターネットの普及率が54.3%で、2016年の年末よりも更に1.1%上がっているとされている。この統計報告から、現在インターネットは人々にとって欠かせない重要な交流の場となっていることがよくわかる。こういう状況の下で、日本語由来の新語が短期間で流行っていることも不思議ではない。

4. 中国語の新聞における初出年

前述のように、1998年以前の日本語由来の新語についてはインターネットでの確認が困難なため、以下ではそれらの新聞における初出年のみを統計してみる。

(1)1975年～1979年:4語

年功序列(1979) 通勤(1979) 研修(1979) 运营(1979)

(2)1980年～1984年:26語

黄金周(1980) 低迷(1982) 封杀(1982) 忘年会(1982) 民宿(1984)など

(3)1985年～1989年:51語

写真(1985) 看板(1985) 免許(1986) カラOK(1988) 海外进出(1988)
过劳死(1989) 暴食(1989)など

(4)1990年～1994年:49語

败因(1991) 外食(1992) 二次会(1992) 人脉(1993) 料理(1993)
募金(1994) 空港(1994) 整合(1994)など

(5)1995年～1999年:72語

人气(1995) 热卖(1996) 完胜(1996) 瘦身(1998) 恶评(1999) 痴汉(1999)
症候群(1999)など

(6)2000年～2004年:171語

舌祸(2000) 苦手(2000) 完败(2000) 女优(2001) 好调(2001) 连霸(2001)
女湯(2002) 毒舌(2003) 熟年(2003) 外食(2003) 美肌(2004) 御宅(2004)
割引(2004) 夜勤(2004)など

(7)2005年～2009年:131語

熟女(2005) 达人(2005) 援交(2005) 好调(2006) 耽美(2006) 声优(2007)
干物女(2007) 艺能界(2007) 特典(2007) 绝赞(2007) 怨念(2007) 犯行
(2007) 控(2008) 萌(2008) 婚活(2008) 草食男(2008) 腐女(2008) 败犬
女(2009) 残念(2009)など

(8)2010年～2014年:103語

森女(2010) 鬼隐(2010) 钱湯(2010) 彼女(2011) 鬼畜(2011) 兄贵(2013)
爆買(2014) 地味(2014) 口弊(2014)など

以上のように、新聞から607語を収集したが、実際、ラジオ、テレビ及びインターネットで使用されているものがさらに多くあるばかりでなく、臨時的に借用され

て、またすぐ消えてしまうような一時的なもので新聞に現れたことのないものもあるが、収集と調査に困難なため、ここではただ新聞上の初出年を調べただけにとどまる。1975年から5年ごとにまとめたが、三分の二以上のものは2000年以降借用されたものであることが明らかである。この時期では、コンピュータの発展により、インターネットを通じて国外のニュースや文化的、社会的事情などをすぐ知ることが可能になるからである。また、特に若者たちが日本の漫画やアニメへの興味と好感から日本語を無抵抗に受け入れて、そのまま借用してきたのも原因の一つだと思われる。こうして日本語由来の新語は中国において次第に広がっていき、日常生活で多用される語も増加しつつあると見られる。

現在、中国大陆で用いられる日本語由来の新語は、香港や台湾経由のものがある一方、日本語から直接伝わってきたものもある。以下ではいくつか例を挙げて新聞での使用開始時間を見てみる。

◇電車男

日本(2004)→香港(2005)/台湾(2005)→大陸(2006)

◇腐女(子)

日本(2005)→台湾(2007)→香港(2008)/大陸(2008)

◇爆買

日本(2009)→大陸(2014)/台湾(2015)/香港(2016)

「電車男」と「腐女(子)」は香港や台湾を経由して大陸に伝えられたが、「爆買」は大陸で先に使われて、そして台湾、香港の順になっている。こういう傾向から今後も香港や台湾を経由せず、直接日本語から借用される語が多くなるだろうと推測される。

◇轻熟女

日本(熟女 1982)→台湾(熟女 2000、轻熟女 2005)

→大陸(熟女 2005、轻熟女 2006)

“轻熟女”は日本語の「熟女」をもとに2005年に台湾資生堂により造出された言葉である。“年齢 25 歳から 35 歳ぐらい、独立的な経済能力を持つ台湾の都市女性”を指しているが、非常にプラスの評価のある言葉である。この語は2006年に中国大陆に伝えられて『中国語言生活狀況報告(2006)』に新語として収録されて以来、広く使用されており、徐々に定着しているとみられる。中国語では“熟女”から、また“熟男、轻熟男、半熟女、半熟男”などの語も造出されて多用されている。

5. 日本語由来新語の中国語に与えた影響

5.1 語彙に与えた影響

日本語由来の新語は中国語に語彙量の増加と表現力の豊かさをもたらしている。これは特に中国語の新語や流行語の内、日本語由来の語が多いことにより裏付けられている。例えば、中国語の“御宅”は日本語の「おたく」と比べて、「部屋にいて、自